

令和7年度三重県障害者ピアサポート研修（基礎） カリキュラム案

- ・1日目：令和7年8月26日(火) 10：00～15：20 三重県社会福祉会館2階 大会議室
- ・2日目：令和7年8月27日(水) 10：00～16：05 三重県社会福祉会館2階 大会議室

【1日目】

科目名	内容
事務連絡	
アイスブレイク	
休憩	
1 ピアサポートの理解	・ 障害領域ごとの歴史や背景 ・ 障害領域ごとの視点
休憩	
2 演習①	・ 講義「ピアサポートの理解」の振り返り、気づきの共有
昼食	
3 ピアサポートの実際・実例	・ 障害領域ごとのピアサポートの実際
休憩	
4 演習②	・ 講義「ピアサポートの実際・実例」の振り返り、気づきの共有
終了	

【2日目】

科目名	内容
事務連絡	
5 障がい福祉サービスの基礎と実際	・ 障がい福祉施策の歴史 ・ 障がい福祉施策の仕組み
休憩	
6 演習③	・ 講義「障がい福祉サービスの基礎と実際」の振り返り、気づきの共有
休憩	
7 コミュニケーションの基本	・ ピアサポートの視点を取り入れたコミュニケーション技法や経験の共有
昼食	
8 演習④	講義「コミュニケーションの基本」の振り返り、気づきの共有
休憩	
9 ピアサポートの専門性	・ ピアサポートの具体的な専門性 ・ 倫理と守秘義務
休憩	
10 演習⑤	講義「ピアサポートの専門性」の振り返り、気づきの共有
総括	
終了	0

令和7年度三重県障害者ピアサポート研修（専門）カリキュラム案

- ・1日目：令和7年10月2日(木) 10：00～17：15 三重県社会福祉会館2階 大会議室
- ・2日目：令和7年10月3日(金) 10：00～16：15 三重県社会福祉会館2階 大会議室

【1日目】

科目名	内容
	事務連絡
1 講義①基礎研修の振り返り	・基礎研修の振り返り
	休憩
2 講義②ピアサポーターの基礎と専門性	・障害特性に応じた専門性
	休憩
3 演習①	・講義「ピアサポーターの基礎と専門性」の振り返り、気づきの共有
	昼食
4 講義③ピアサポートの専門性の活用	・障害特性に応じたを活かすための視点
	休憩
5 演習②	・講義「ピアサポートの専門性の活用」の振り返り、気づきの共有
	休憩
6 講義④関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際（障がい者）	・関連法、関連施策
6 講義④ピアサポートを活用する技術と仕組み（事業所）	・現場におけるピアサポートの活用方法
	休憩
7 演習③（障がい者）	・講義「関連する保健医療福祉施策の仕組みと業務の実際」の振り返り、気づきの共有
7 演習③（事業者）	・講義「ピアサポートを活用する技術と仕組み」の振り返り、気づきの共有
	休憩
8 演習④	・分割講義及び演習内容についての共有
振り返りシートの記入・提出、終了	

【2日目】

科目名	内容
	事務連絡
9 ピアサポーターとしての働き方（障がい者）	・労働法規
9 ピアサポーターを活かす雇用（事業者）	・ピアサポーターを雇用し、協働する上での留意点
	休憩
10 演習（障がい者）⑤	・講義「ピアサポーターとしての働き方」の振り返り、気づきの共有
10 演習（事業者）⑤	・講義「ピアサポーターを活かす雇用」の振り返り、気づきの共有
	休憩
11 セルフマネジメントとバウンダリー	・ピアサポーターが葛藤しやすい状況 ・病気や障がいを抱えて働く上でのセルフケア
	昼食
12 演習⑥	・講義「セルフマネジメントとバウンダリー」の振り返り、気づきの共有
	休憩
13 チームアプローチ	・所属機関（チーム）におけるピアサポーターの役割と協働における留意点
	休憩
14 演習⑦	・講義「チームアプローチ」の振り返り、気づきの共有
15 総括	・全体振り返りなど
振り返りシートの記入・提出、終了	

令和7年度三重県障害者ピアサポート研修（フォローアップ）カリキュラム案

- ・1日目：令和8年1月15日(木) 10：00～16：40 三重県社会福祉会館2階 大会議室
- ・2日目：令和8年1月16日(金) 10：00～16：10 三重県社会福祉会館2階 大会議室

【1日目】

科目名	内容
事務連絡	
1 講義①専門研修の振り返り	・専門研修の振り返り
休憩	
2 講義②障害特性	・障害領域ごとの障害特性
休憩	
3 講義③働くことの意義	・ピアサポーターとして職場にもたらす効果
昼食	
4 演習①	・講義「働くことの意義」の振り返り、気づきの共有
休憩	
5 講義④障害者雇用	・障害者雇用の実際と留意点
休憩	
6 演習②	・講義「障害者雇用」の振り返り、気づきの共有
2日目に向けた事務連絡・振り返りシートの記入	

【2日目】

科目名	内容
事務連絡	
7 講義⑤ピアサポーターとしての継続的な就労	・ピアサポーターとしての能力を発揮し、働き続けるために必要なポイント
休憩	
8 講義⑥ピアサポーターとしての効果的なコミュニケーション	・職場内や関係機関との連携の中で発信力を高めることによる専門性の発揮方法
昼食	
9 演習③	・講義「ピアサポーターとしての効果的なコミュニケーション技法」の振り返り、気づきの共有、事例検討等
休憩	
10 講義⑦ピアサポーターとして現場で効果的に力を発揮する	・ピアサポーターとして雇用される上での準備、留意点
休憩	
11 演習④	・講義「ピアサポーターとして現場で効果的に力を発揮するための準備」の振り返り、気づきの共有
振り返りシートの記入・修了証書の発行	